

## 財政指標の状況

広報あびら10月号で健全化判断比率及び資金不足比率についてお知らせしていますが、ここではそれ以外の主な財政指標についてお知らせします。

指標	令和元年度	対前年度	全道平均
経常収支比率	90.7%	+1.1%	92.3%
財政力指数	0.453%	±0.0%	0.473%

※財政力指数は3か年平均、全国平均は平成30年度の状況

経常収支比率とは：毎年度継続して収入される町税や普通交付税などの経常的収入が、毎年度決まって支出される人件費などの経常的支出にどれだけ充てられたかを示す指標で、割合が高いほど町が自由に使えるお金が少ないため、一般的には低い方が望ましいと言われております。

財政力指数とは：標準的な行政運営を行う場合必要な一般財源額のうち、どの程度地方税等の収入でまかなえるかを示したもので、割合が高いほど自主財源が多く国などへの依存度が低いので、財政基盤が強いことになります。

## 令和元年度に実施した主な事業一覧（一般会計）

### 1. 生活重視のまちづくり

- 合併処理浄化槽設置整備補助交付事業<衛生費> 事業費1,236万円（町債220万円）
  - ・合併処理浄化槽設置整備補助金 1,236万円（補助金交付11件）
- 循環バス等運行事業<総務費> 事業費2,123万円（国庫補助金468万円）
  - ・循環バス等運行業務委託料
- デマンド交通運行事業<総務費> 事業費1,375万円
  - ・デマンド交通運行事業補助金
- 道路改良舗装事業<土木費> 事業費1,848万円（国庫補助金303万円・町債1,430万円）
  - ・安平市街北3条線改良舗装工事
- 地域優良賃貸住宅建設事業<土木費> 事業費710万円（国庫補助金319万円・寄付金391万円）
  - ・地域優良賃貸住宅実施設計業務委託料
- 医療費無料化拡大事業<民生費> 事業費1,945万円（道補助金359万円・寄付金1,586万円）
  - ・子ども医療費助成金
- 救急医療体制整備事業<衛生費> 事業費970万円
  - ・休日夜間地域医療体制確保助成金

### 2. 恵まれた立地条件を活かしたまちづくり

- 生産振興対策事業<農林水産業費> 事業費841万円
  - ・緑肥導入促進事業補助金 225万円
  - ・地域農業支援システム整備事業補助金 500万円
  - ・土壌分析推進事業補助金 116万円
- 農地耕作条件改善事業<農林水産業費> 事業費1,814万円（国庫補助金1,136万円・分担金678万円）
  - ・農地耕作条件改善工事等
- 定住促進事業<総務費> 事業費873万円
  - ・住宅建設奨励助成金 230万円
  - ・転入奨励助成金 100万円
  - ・転校準備助成金 10万円
  - ・新規就農商工業奨励金 60万円
  - ・出生祝金 393万円
  - ・結婚祝金 80万円

### 3. 豊かなこころを育む学びのまちづくり

- 早来小中学校建設事業<教育費> 事業費6,976万円（寄付金6,976万円）
  - ・早来小中学校建設工事基本計画策定業務委託料等
- 追分高等学校存続支援事業<教育費> 事業費798万円
  - ・高等学校教育振興補助金等
- 学校施設改修事業<教育費> 事業費3,066万円（国庫補助金995万円・寄付金897万円）
  - ・追分小学校グラウンド改修工事

### 4. 住民と行政との協働によるまちづくり

- 防災行政情報告知ネットワークシステム設備整備事業<総務費> 事業費1,276万円
  - ・防災行政情報告知ネットワークシステム設備整備工事等

### 5. 胆振東部地震による災害復旧事業

- 土地改良施設災害復旧事業<災害復旧費> 事業費1億2,058万円（国庫補助金1億1,958万円・町債100万円）
  - ・土地改良施設災害復旧工事等
- 道路橋りょう災害復旧事業<災害復旧費> 事業費8億2,402万円（国庫補助金6億3,967万円・町債4,040万円）
  - ・道路橋りょう災害復旧工事等
- 河川災害復旧事業<災害復旧費> 事業費1億5,855万円（国庫補助金1億4,422万円・町債730万円）
  - ・河川災害復旧工事等
- 公園災害復旧事業<災害復旧費> 事業費3億2,033万円（国庫補助金2億9,318万円・町債2,090万円）
  - ・公園災害復旧工事等
- 公立学校施設災害復旧事業<災害復旧費> 事業費7,195万円（国庫補助金5,494万円）
  - ・公立学校施設災害復旧工事等
- 宅地耐震化推進事業<災害復旧費> 事業費1億6,760万円（国庫補助金1,700万円・諸収入3,411万円）
  - ・大規模盛土造成地滑動崩落防止工事等